

◆ 農用地利用計画変更申出に関する添付書類

NO	添 付 書 類	自己用住宅 (個人)	資材置場等 (法人)	用途区分 変更
1	委任状	△	△	△
2	現況位置図 1/2500 住宅地図等	○	○	○
3	現況位置図 1/50000 真岡市全図等	○	○	○
4	公図 (申出地を色分け)	○	○	○
5	申出地の登記簿謄本	○	○	○
6	事業計画書 (住宅等を必要とする変更理由書)	○	○	○
7	土地利用計画図 (建物の位置、取水、排水計画がわかるもの)	○	○	○
8	特定図(確定図又は求積図) ※土地の一部を除外する場合	○	○	○
9	建物平面図・立面図	○	○	○
10	土地選定理由書(選定条件、選定結果が分かるもの)	○	○	○
11	土地選定理由書の土地がわかる位置図	○	○	○
12	事業計画者本人および配偶者の名寄帳(評価証明書)の写し 又は無資産証明書	○	-	○
13	本家土地所有者の名寄帳(評価証明書)の写し等	○	-	-
14	事業計画者の住民票謄本(続柄記載のもの)	○	-	○
15	本家の戸籍謄本	△	-	-
16	事業計画者本人・配偶者の勤務先がわかるもの (保険証写し又は在職証明書等)	○	-	-
17	事業計画者の名寄帳(評価証明書)の写し又は無資産証明書	-	○	
18	法人の登記簿謄本	-	○	
19	定款	-	○	
20	決算報告書(2ヶ年)	-	○	
21	過去2ヶ年間の事業経歴書	-	○	
22	隣接地主の同意書	-	△	△
23	土地所有者の同意書	△	△	△
24	20戸または50戸連たん図 (条件満たす場合)	△	△	
25	その他 (必要に応じて)	△	△	
<p>(その他確認事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令の見通しと併せて、事業計画者が開発行為及び農地転用違反を犯していないかを担当部署にあらかじめ確認する。</li> <li>・裏面の注意事項もよく確認すること。</li> </ul>				

## ◆添付書類 注意事項

### 2. 現況位置図

縮尺 1/2500 及び 1/25,000 程度で、図面タイトルや方角・縮尺のほか、変更する場所がわかるように引き出し線または吹き出し等(朱線表示)で表記されているものとする。

### 3. 公図

法務局備付けの公図のとおり着色されたものとする。なお、「道」「水」などと表示されている場合は不要である。また、変更する土地及び隣接地の地目、地番、地積、所有者氏名が表記されているものとする。

なお、公図写しには謄写の証明が必要である。

#### 【証明例】

この公図写しは、宇都宮地方法務局真岡支所備付け公図（公図番号〇〇）を謄写したものに相違ありません。

〇〇年〇〇月〇〇日謄写

謄写者 住所

氏名 ㊟

### 6. 事業計画書

事業の目的・必要性、面積の妥当性、他法令の手続き状況等について記載された計画書とする。

### 7. 土地利用計画図

縮尺 1/500～2,000 程度で、建築物や駐車場・緑地・フェンスなど施設の配置・形状等がわかるものとする。

### 8. 特定図

変更する土地が一筆の一部である場合に、対象となる部分を特定するために必要な図面とする。また、変更する土地を朱線により特定し、測量図等で土地の面積が記載されているものが必要である。（分筆登記申請に添付する測量図と同等の精度が望ましい。）

### 10. 土地選定理由書

変更する土地について、代替性がないことが確認できるものとする。農用地区域以外の区域において、開発適地があるかどうかの検討表や選定経過（候補地の位置、面積、選定できなかった理由等）を明らかにした資料が必要である。

候補地の選定条件や選定結果一覧などが、記載されていることが望ましい。

※ 正本で朱線・色分けした箇所は、必ず副本についても同様に朱線・色分けする。